

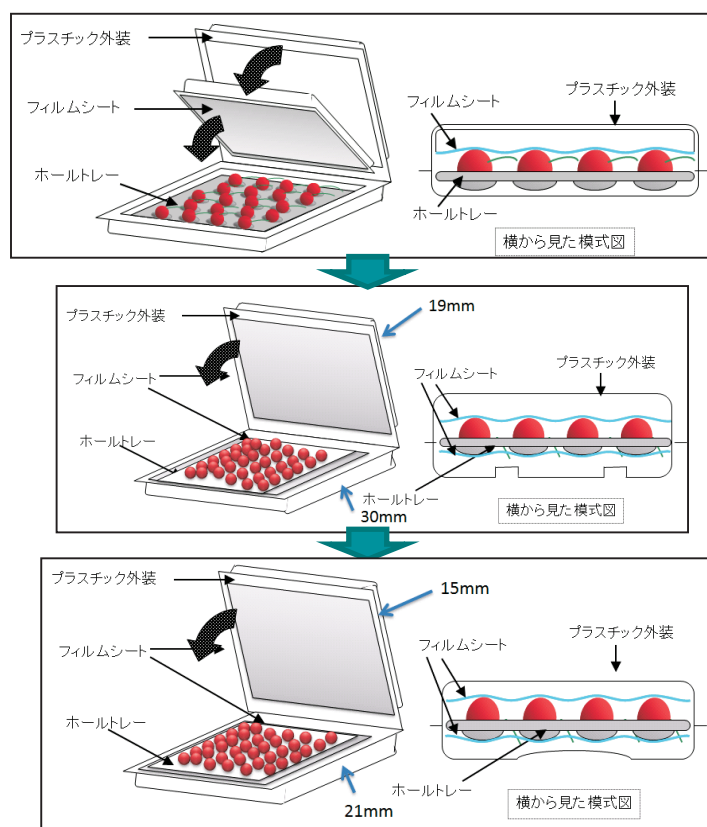
サクランボ用パッケージの開発

ー振動・衝撃特性の計測と荷傷み防止効果の検証ー

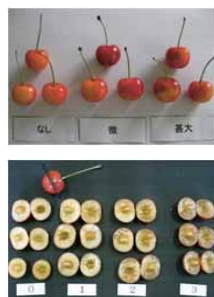
技術の特徴

- ・伸縮性フィルムを使って果実を挟み込むことで固定しているため、輸送中に果実同士が接触したり、容器に衝突することがほとんどない。
したがって、輸送中の損傷発生を大きく低減することが可能となった。
- ・サクランボをホールトレイに載せて容器にいれるので、従来と比べて作業性は変わらない。
- ・サクランボのサイズによらず、容器は1種類で対応可能。

研究の内容



サクランボの品質評価



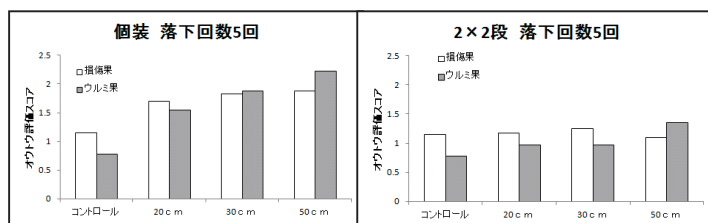
損傷果

損傷なし: 0
軽微(商品性あり): 1
甚大(商品性なし): 2

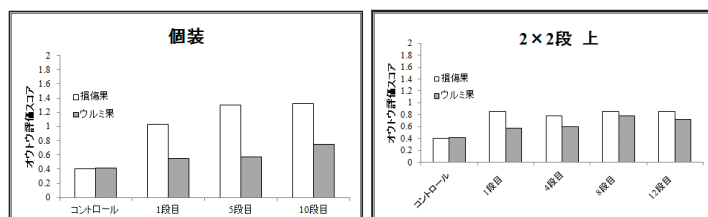
ウルミ果

水浸状なし: 0
わずかにあり: 1
横断面の50%以上: 2
横断面の80%以上: 3

20cm高さからの落下試験



トラックの輸送振動を再現した振動試験



今後の展開

- ・販売方法を検討し、新たな流通チャネルの開拓を行う。 例) 百貨店、ネット通販

参 考

本研究は、農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業「おいしいサクランボをどこにでも送れる 損傷ゼロパッケージ技術の開発」により実施



農研機構
食品総合研究所



代表研究者: 石川豊
所 属: 食品工学研究領域
食品包装技術ユニット

問合わせ先: 029-838-8037 yishi@affrc.go.jp